

自施設実習症例確認チェックリスト

(※自分が選択した区分の特定行為に関する症例が自施設で確実に5症例以上経験できることを院内で確認のうえチェック欄にチェックし下記の氏名欄に署名して提出してください。)

(※当研修でパッケージを受講する際は該当区分の全ての特定行為に係る研修の受講が必要となります。)

選択したパッケージに✓して下さい						選択した区分に✓して下さい	No.	特定行為区分	特定行為名	必要症例数（5例）を経験できることを確認したら✓してください
□	□	□	□	□	□					
在宅・慢性期	外科術後病棟管理	術中麻酔管理	救急	外科系基本	集中治療					
○	○	○	○	○	○	1	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	□	
						2	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更 非侵襲的陽圧換気の設定の変更 人工呼吸管理がなされている物に対する鎮静薬の投与量の調整 人工呼吸器からの離脱	□ □ □ □	
○	○				○	3	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	気管カニューレの交換 一時的ペースメーカの操作及び管理 一時的ペースメカリードの抜去 経皮的心肺補助装置の操作及び管理 大動脈内バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整	□ □ □ □ □	
				○		4	循環器関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更 胸腔ドレーンの抜去	□ □	
					○	6	胸腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去（腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む。）	□	
○						7	腹腔ドレーン管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換 膀胱ろうカテーテルの交換	□ □	
○			○	○	○	8	ろう孔管理関連	栄養に係るカテーテル管理 (中心静脈カテーテル管理)関連	□	
○					○	9		中心静脈カテーテルの抜去	□	
○						10	栄養に係るカテーテル管理 (未梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	未梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入	□	
○			○		○	11	創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 創傷に対する陰圧閉鎖療法	□ □	
○			○			12	創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去	□	
○	○	○	○	○	○	13	動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保	□ □	
						14	透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理	□	
○	○	○	○	○		15	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正	□ □	
			○		○	16	感染に係る薬剤投与関連	感染徵候がある者に対する薬剤の臨時の投与	□	
					○	17	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整	□	
○	○	○	○	○	○	18	術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	□	
						19	循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整 持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整 持続点滴中の降圧剤の投与量の調整 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整 持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	□ □ □ □ □	
			○			20	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時の投与 抗精神病薬の臨時の投与 抗不安薬の臨時の投与	□ □ □	

選択した区分の特定行為に関する症例が5症例以上経験できる事を確認しました。

日付： 年 月 日 施設長氏名（自署）

日付： 年 月 日 受講希望者氏名（自署）